

# 葉山町きれいな資源ステーション協働プロジェクト 概要



何とか  
しなきゃ！



資源ステーションの危機！



みんなが気持ちよく利用  
できる資源ステーションを  
目指します！

平成27年8月～平成28年8月

# 葉山町きれいな資源ステーション協働プロジェクト 概要

Step1. 現況調査 (H27年11月)

▶ モニタリング調査による現状把握

Step2. 対策の検討 (H27年12月からH28年3月)

▶ ワークショップにより対策案を決定

Step3. 対策の効果検証 (H28年5月から6月)

▶ ランダム化比較実験

Step4. 結果の共有 (H28年8月)

▶ 根拠に基づく政策決定

# Step1. 現況調査

収集終了後のステーションを見てシートに記入

**どんなごみが、どのように、どれだけ残されているか**

- 期間：平成27年11月9日（月）～11月30日（月）
- **158箇所**

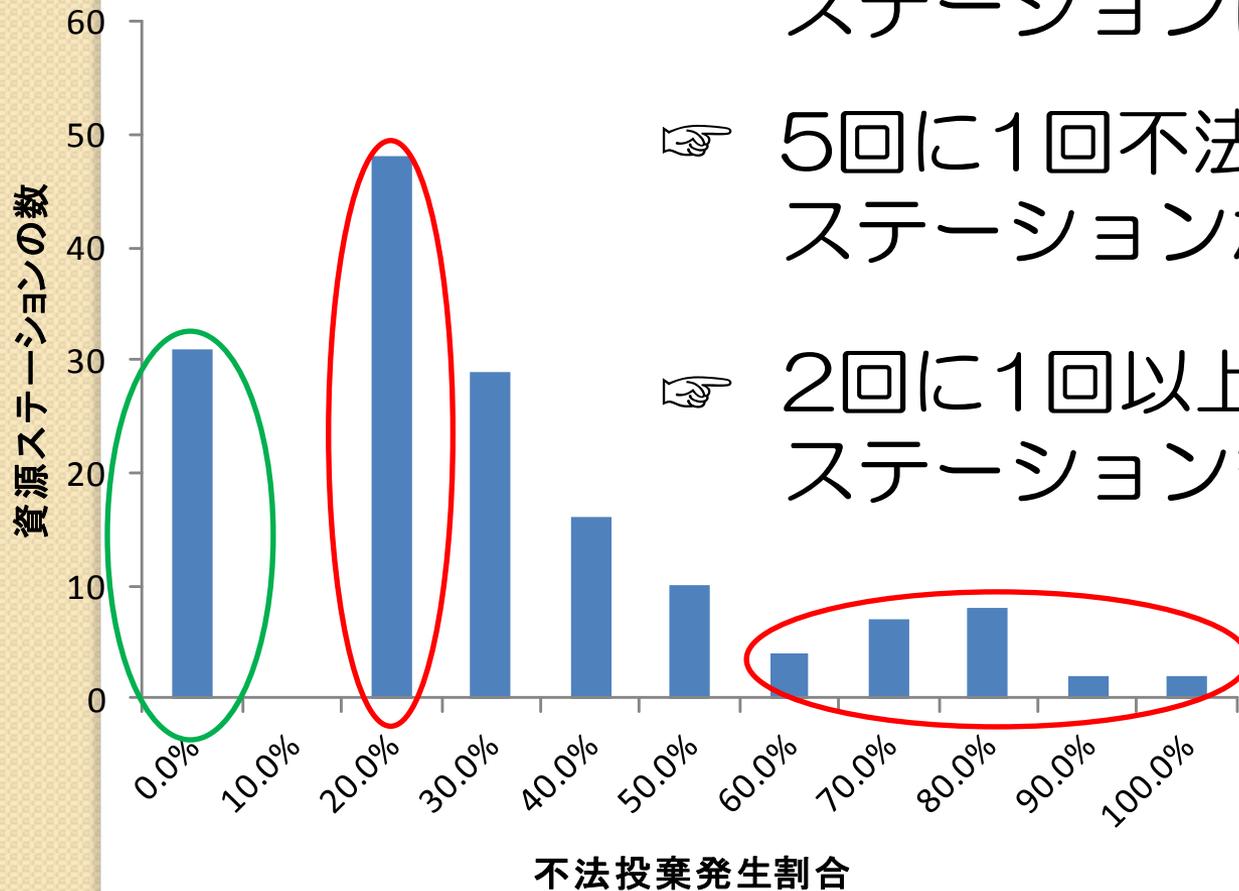
**延べ110人の町内（自治）会員の皆様が**

**1200回**モニタリング調査



**気になる調査結果は・・・？**

# 収集されずに残ったごみが発生した頻度

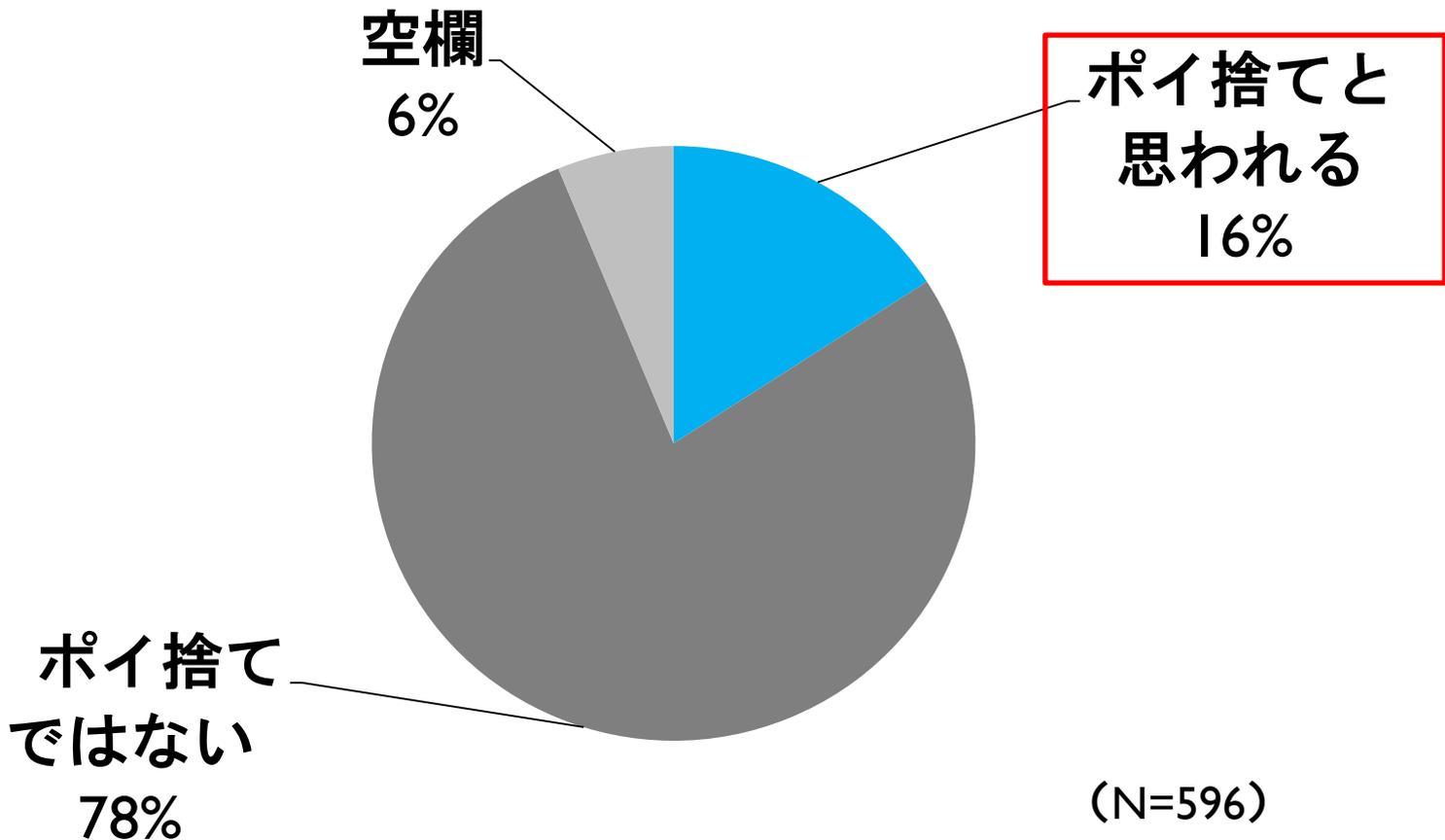


👉 1回も起きなかった  
ステーションは30ヶ所

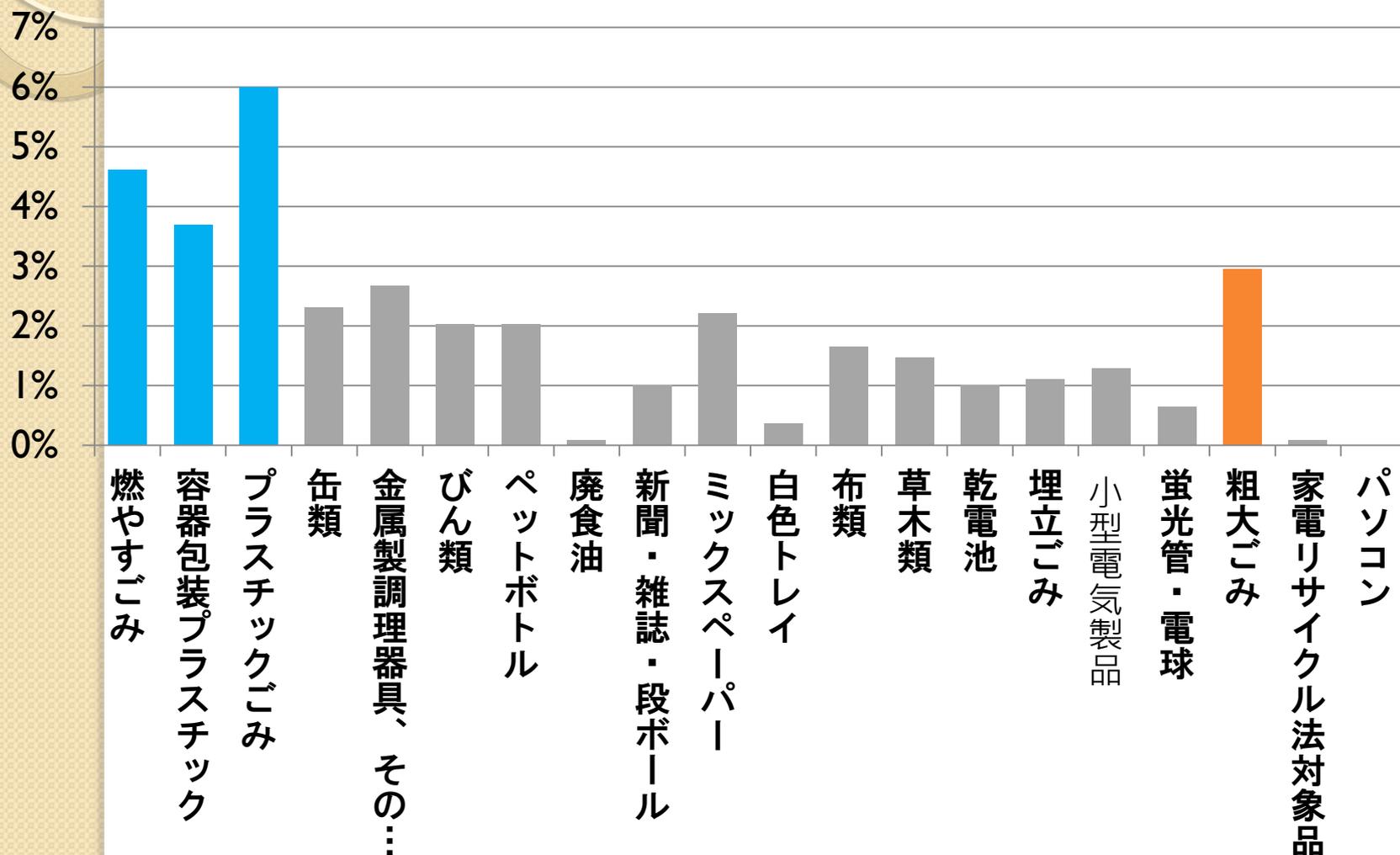
👉 5回に1回不法投棄があった  
ステーションが最も多い

👉 2回に1回以上発生している  
ステーションも一部にある

# ポイ捨てと思われたごみは16%



# 収集されずに取り残されたごみトップ3は 燃やすごみ、容プラ、プラごみ



\*縦軸は、モニタリング対象の全ステーションにおける全収集日のうち、特定の種類のごみが投棄された件数の割合

よくある間違いは…

- 燃えるごみなのに

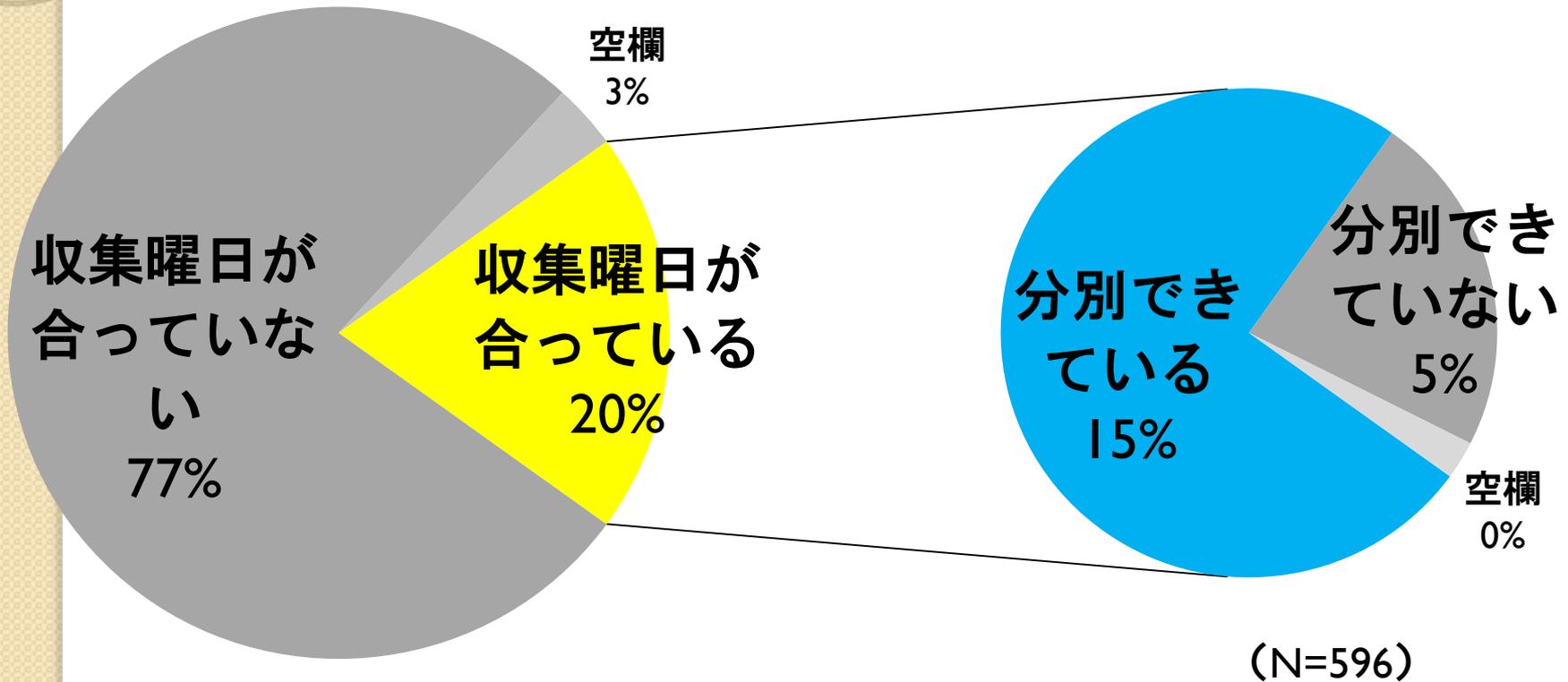
アルミホイールを『缶・金属の日』に捨てる

竹・板・木材を『草木の日』に捨てる

- プラごみを『埋立ごみの日』に捨てる

- 粗大ごみ（家電）を『埋立ごみ・小型家電の日』に捨てる

# 収集曜日が合っていて、 分別できているごみが15%



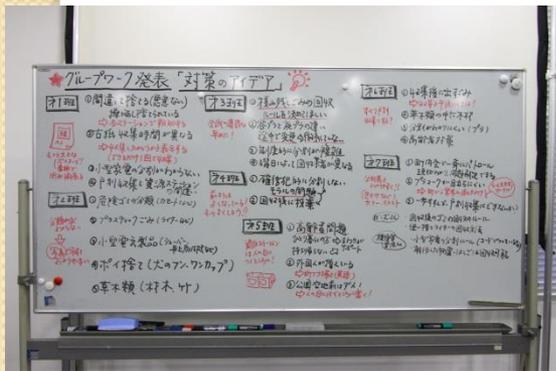
**収集終了後に出されたごみなのでは？**

# Step2. 対策の検討

ワークショップを3回開催  
毎回約40人ほどが参加して熱い議論  
毎回違うメンバーで多角的に検討  
毎回グループ発表  
対策決定する時には投票を行った



2つの対策を決定



# 対策① チラシのポスティング

間違えやすいごみに特化したチラシ（2種類）を  
町内（自治）会、役場職員がポスティングする

チラシ①A4片面

チラシ②A4両面

資源ステーション  
よくある**分別のまちがい**  
あなたの分別あってる？

**アルミホイル** 「その他金属」ではありません  
**木材** 「草木類」ではありません  
→ **燃やすごみ** ※50cm以上は粗大ごみです  
週2回 戸別収集

**使い捨てライター** 「埋立ごみ」ではありません  
→ **プラスチックごみ**  
月1回 戸別収集

ご協力  
よろしく  
お願い  
いたします  
これらはすべて戸別収集になります。資源ステーションに出さないでください。  
お問い合わせ 葉山町・環境課 046-876-1111 ・クリーンセンター 046-876-1153

おっと！  
**プラスチックごみは  
戸別収集ですよ！**

プラスチック製品 (バケツ、洗面器、おちや等)    ゴム製品 (お風呂スリッパ等)    使い捨てライター

容器包装以外のプラスチック製品は「プラスチックごみ」として、月1回の戸別収集で収集します。

**第1水曜日の  
戸別収集に出してください**  
資源ステーションに出しても収集されません

みなさんが気持ちよくステーションをご利用できるよう  
ご協力お願いいたします

わからないときはお手数ですが、クリーンセンター、環境課へお問合せください。  
クリーンセンター 876-1153 環境課 876-1111

その家電もう一度ご確認ください！  
**粗大（有料）ごみかもしれません**

小さなもの（一辺50cm以下）でも  
電気コードを利用し、置いて使用する電化製品は  
粗大（有料）ごみとなります。

よくある例として…  
あくまでも一例です。詳しくは「ごみと資源物の分け方・出し方」参照

トースター    電気マット    コーヒーメーカー    電気スタンド  
アイロン    電気プレート    電話機    ラジカセ

**これらは、資源ステーションに出さないで  
ください。（収集しません）**  
粗大（有料）ごみとして処理してください

わからないときはお手数ですが、クリーンセンター、環境課へお問合せください。  
クリーンセンター 876-1153 環境課 876-1111

# チラシのポスティング

## 【配布タイミング2. 収集日直前】

粗大ごみ・プラごみは各地区の埋立ごみの収集日直前に配布



## 【配布タイミング1. 実験期間前】

アルミ箔・木材・ライターは全地区に事前に配布



19 th	5/8 大安	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先負	13 仏滅	14 大安
		事前に配布					
20 th	15 赤口	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅	20 大安	21 赤口
		開始		直前に配布		一色地区 埋立ごみ	
21 st	22 先勝	23 友引	24 先負	25 仏滅	26 大安	27 赤口	28 先勝
		直前に配布		直前に配布		長柄地区 埋立ごみ	
22 nd	29 友引	30 先負	31 仏滅	6/1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引
		直前に配布		直前に配布		木古庭・ 上山口・ 下山口地区 埋立ごみ	
23 rd	5 大安	6 赤口	7 先勝	8 友引	9 先負	10 仏滅	11 大安
		直前に配布		直前に配布		堀内地区 埋立ごみ	
24 th	12 赤口	13 先勝	14 友引	15 先負	16 仏滅	17 大安	18 赤口
		終了		モニタリング期間			
25 th							

## 対策② 「収集終了」看板設置

資源物の収集後の後出しを防ぐため、

「収集終了」看板を設置した



# 回収終了看板の実施スケジュール

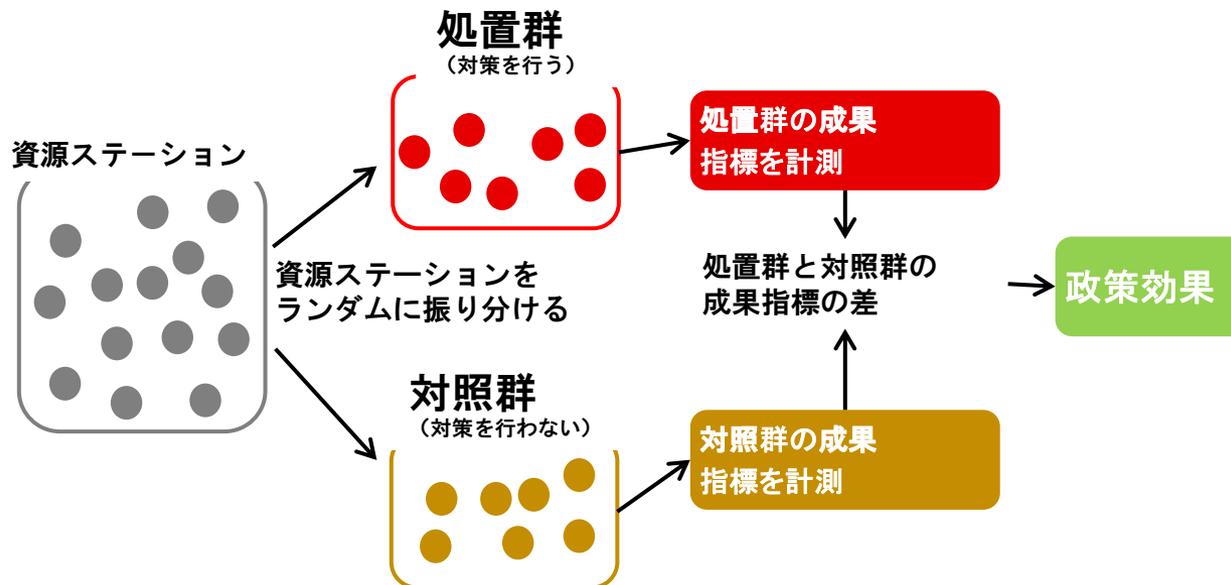


# Step3. 対策の効果検証 (ランダム化比較実験)

～ランダム化比較実験（RCT：Randomized Controlled Trial）とは～

## ■今回採用した社会実験の手法

- 処置群（対策を行う）と対照群（対策を行わない）の効果を比較する手法で、取り組み効果の因果関係を明らかにできる
- つまり、対策を行った資源ステーションと、対策を行わない資源ステーションでの不法投棄の違いを比較し、対策の効果を算出することが可能となる
- 効果が出やすい資源ステーションで取り組みが行われただけではいけないのか？たまたまゴミの少ない時期に取り組みが行われただけでは？という要素を排除できる



# Step3. 対策の効果検証 (ランダム化比較実験)

期間：平成28年5月16日（月）～6月13日（月）

160箇所

延べ115人の町内（自治）会の皆様が1600回モニタリング

※どのステーションでどの対策を行うかは町内（自治）会ごとにくじ引きで決定

モニタリング対象の  
資源ステーション

160ヶ所

\*全ステーションの約3割

対策1グループ

ちらしの配布

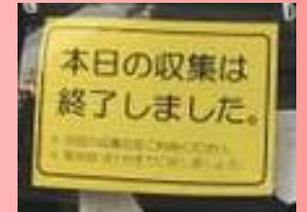
54ヶ所



対策2グループ

回収終了の看板設

53ヶ所



対策なしグループ

53ヶ所

# Step4. 結果の共有①

**資源ステーション**

## よくある 分別のまちがい

あなたの分別あっている？

**アルミホイル**



「その他金属」ではありません

**木材**



「草木類」ではありません

週2回  
戸別収集



正しくは『燃やすごみ』  
※50cm以上は粗大ごみです

**使い捨てライター**



「埋立ごみ」ではありません

月1回  
戸別収集

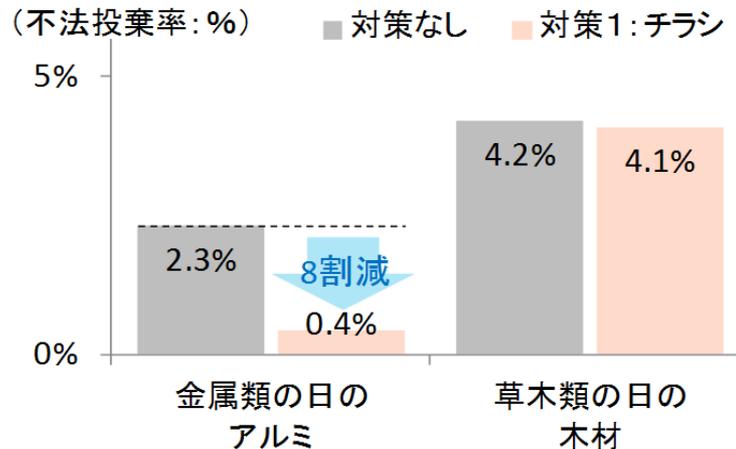


正しくは『プラスチックごみ』

ご協力をお願いします  
これらはすべて戸別収集になります。資源ステーションに出さないでください。  
お問い合わせ 葉山町・環境課 046-876-1111・クリーンセンター 046-876-1153



## <ごみの種類別のちらし効果>



おっと!

## プラスチックごみ 戸別収集ですよ!

その家電もう一度ご確認ください!  
**粗大(有料)ごみかもしれません**

小さなもの(一辺50cm以下)でも電気コードを利用し、置いて使用する電化製品は粗大(有料)ごみとなります。

よくある例として...  
あくまで一例です。詳しくは「ごみと資源物の分け方・出し方」参照



トースター



電気マット



コーヒーメーカー



電気スタンド



アイロン



電気プレート



電話機

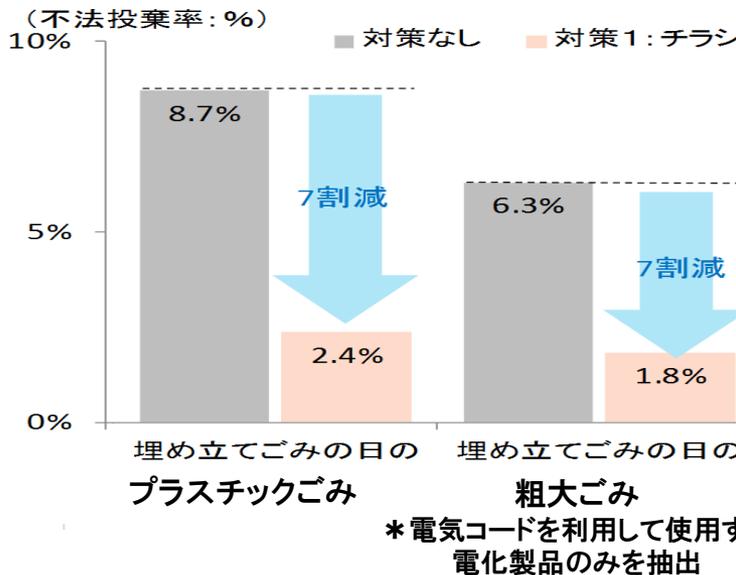


ラジカセ

これらは、資源ステーションに出さずいでください。(収集しません)

粗大(有料)ごみとして処理してください

わからないときはお手数ですが、クリーンセンター、環境課へお問合せください。  
クリーンセンター 876-1153 環境課 876-1111

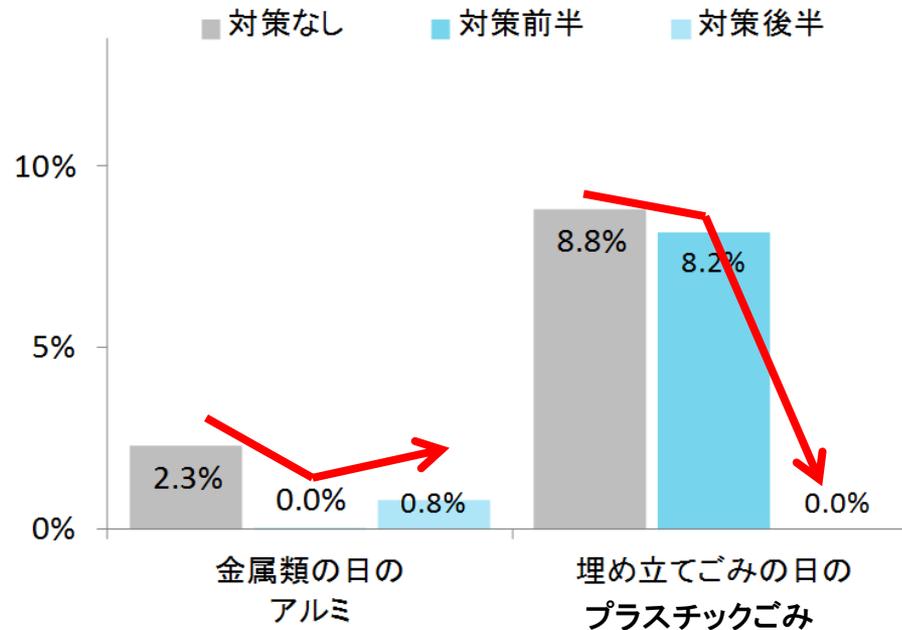


# チラシの効果の持続

- 実験開始前に配布したチラシ①の効果は、モニタリング期間の後半には弱くなってしまう。（例：アルミホイール）
- 収集直前に配布したプラスチックごみのチラシの効果は、前半はチラシ①とまざれているため効果が低かったと考えられ、後半の方が大きい。

## ＜チラシの効果の持続力＞

(不法投棄率: %)



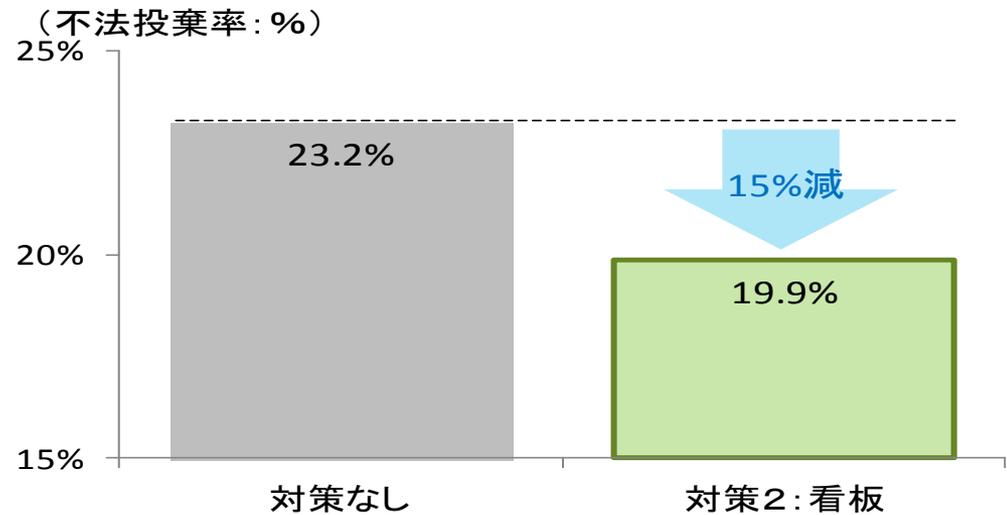
チラシの効果は持続しにくい。  
他のチラシとまざれないように収集日直前に配布すると効果的。

# Step4. 結果の共有②

収集終了看板の改善



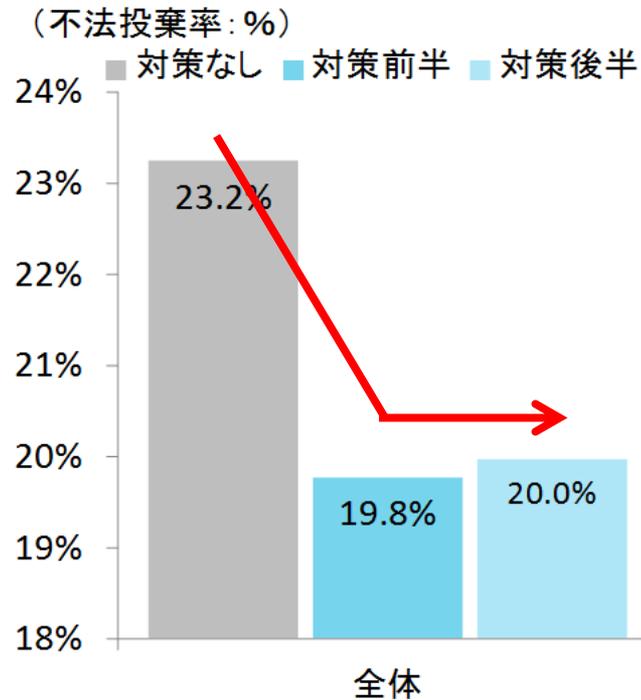
＜全体の不法投棄率への効果＞



# 看板の効果の持続

- 看板の効果は、モニタリング期間の後半でも弱くならず、持続力がある。

## ＜看板の効果の持続力＞



看板は、収集日の度に常に運用されるので、効果が持続する。

# 効果のあった対策は政策に反映します

今度とも資源ステーションの美化活動を  
継続してまいりますので、  
ご協力をお願いします。

